



## 2019年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年2月1日

上場会社名 株式会社 エノモト 上場取引所 東  
 コード番号 6928 URL http://www.enomoto.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 武内 延公  
 問合せ先責任者 (役職名) 経営管理グループ統括執行役員 (氏名) 山下 久幸 TEL 0554-62-5111  
 四半期報告書提出予定日 2019年2月8日 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2019年3月期第3四半期の連結業績 (2018年4月1日～2018年12月31日)

#### (1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第3四半期	15,794	△5.4	930	△30.7	1,045	△21.5	797	△14.9
2018年3月期第3四半期	16,704	16.4	1,341	38.8	1,332	27.7	936	38.6

(注) 包括利益 2019年3月期第3四半期 635百万円 (△30.5%) 2018年3月期第3四半期 913百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第3四半期	117.14	116.79
2018年3月期第3四半期	154.16	153.44

(注) 当社は、2017年10月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」を算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第3四半期	23,707	15,162	63.9
2018年3月期	23,479	14,761	62.8

(参考) 自己資本 2019年3月期第3四半期 15,147百万円 2018年3月期 14,740百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	-	0.00	-	35.00	35.00
2019年3月期	-	0.00	-	-	-
2019年3月期 (予想)	-	-	-	35.00	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2019年3月期 (予想) 期末配当金の内訳 普通配当 30円00銭 記念配当 5円00銭

### 3. 2019年3月期の連結業績予想 (2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,500	△7.3	1,250	△25.4	1,350	△15.7	1,050	△15.7	154.23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年3月期3Q	6,865,360株	2018年3月期	6,865,360株
② 期末自己株式数	2019年3月期3Q	57,277株	2018年3月期	70,036株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年3月期3Q	6,805,253株	2018年3月期3Q	6,075,067株

(注) 当社は、2017年10月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、「期中平均株式数（四半期累計）」を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
3. その他 .....	7
継続企業の前提に関する重要事象等 .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、夏季に発生した自然災害の影響に起因する個人消費の低迷などの踊り場局面から、年末に向けて持ち直しに転じました。

海外におきましては、中国経済の減速や米中貿易摩擦深刻化への懸念がある中においても、全体として概ね堅調に推移しました。

当社グループの属する電子部品業界におきましては、自動車向けやI o T関連需要を中心として概して堅調な推移をいたしました。足元においてはモバイル端末向けの需要に関して年明けに大手スマートフォンメーカーの業績下方修正が報じられるなど、成長の鈍化が懸念されています。

このような状況下、当社グループは従前以上の品質改善と製造コスト低減を目的とした製造工程の自動化・効率化を組織的に推進し、売上及び収益力の最大化に努めております。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は157億9千4百万円（前年同四半期比5.4%減）、営業利益は9億3千万円（同30.7%減）、経常利益は10億4千5百万円（同21.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は7億9千7百万円（同14.9%減）となりました。

製品群別の業績は、次のとおりであります。

#### ① IC・トランジスタ用リードフレーム

当製品群は、自動車向け、民生用機器向けが主なものであります。自動車向け部品の需要は堅調な推移を見せておりますが、海外における一部民生用機器向け部品の受注減の影響を受けました。その結果、当製品群の売上高は56億5千7百万円（前年同四半期比5.6%減）となりました。

#### ② オプト用リードフレーム

当製品群は、LED用リードフレームが主なものであります。自動車向け部品や、大型ディスプレイ及びアダプタイズメント等の設備向け需要が増加いたしました。その結果、当製品群の売上高は22億9千7百万円（同1.2%増）となりました。

#### ③ コネクタ用部品

当製品群は、モバイル端末向け、自動車向けが主なものであります。自動車向け部品は堅調に推移しておりますが、モバイル端末向けは納入先の生産計画変更の影響を受けました。その結果、当製品群の売上高は71億8千8百万円（同9.4%減）となりました。

#### ④ その他

その他の製品群としては、リレー用部品が主なものであります。当製品群の売上高は6億5千1百万円（同29.3%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前期に比べ2億2千7百万円増加し、237億7百万円となりました。流動資産は、主に売上債権及び棚卸資産の増加及び現預金の減少により前期に比べ3億3百万円増加の127億3千6百万円となり、固定資産は、前期に比べ7千5百万円減少の109億7千万円となりました。

一方、負債合計は、前期に比べ1億7千2百万円減少し、85億4千4百万円となりました。これは主に設備未払金等が増加した一方、買掛金及び借入金の減少によるものです。

また、純資産は利益剰余金の増加により151億6千2百万円となりました。この結果、自己資本比率は、63.9%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績につきましては、2018年10月26日の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	4,085,503	3,432,008
受取手形及び売掛金	5,351,846	5,625,799
商品及び製品	703,283	812,757
仕掛品	911,138	1,035,546
原材料及び貯蔵品	1,205,725	1,384,272
未収入金	143,091	313,719
その他	35,377	135,375
貸倒引当金	△2,621	△2,701
流動資産合計	12,433,344	12,736,778
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物及び構築物	8,965,513	8,982,387
減価償却累計額及び減損損失累計額	△5,966,837	△5,995,765
建物及び構築物（純額）	2,998,676	2,986,621
機械装置及び運搬具	12,433,440	12,527,251
減価償却累計額及び減損損失累計額	△9,143,634	△9,028,251
機械装置及び運搬具（純額）	3,289,805	3,499,000
工具、器具及び備品	3,447,585	3,547,679
減価償却累計額及び減損損失累計額	△3,087,048	△3,204,229
工具、器具及び備品（純額）	360,537	343,449
土地	2,877,609	2,877,609
建設仮勘定	154,749	235,700
有形固定資産合計	9,681,378	9,942,381
無形固定資産	95,224	83,161
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	822,892	577,852
退職給付に係る資産	135,039	124,381
繰延税金資産	82,433	65,751
その他	261,510	209,470
貸倒引当金	△32,700	△32,700
投資その他の資産合計	1,269,175	944,756
固定資産合計	11,045,778	10,970,299
資産合計	23,479,123	23,707,078

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,108,225	4,984,456
短期借入金	1,092,547	994,644
未払法人税等	164,527	85,523
賞与引当金	318,000	135,000
その他	949,269	1,310,333
流動負債合計	7,632,570	7,509,958
固定負債		
長期借入金	124,348	50,128
繰延税金負債	204,359	297,042
退職給付に係る負債	193,828	197,106
役員退職慰労引当金	110,076	68,992
その他	162,715	132,016
再評価に係る繰延税金負債	289,669	289,669
固定負債合計	1,084,997	1,034,955
負債合計	8,717,568	8,544,913
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,749,333	4,749,333
資本剰余金	5,088,699	5,082,571
利益剰余金	4,913,988	5,473,295
自己株式	△86,773	△71,035
株主資本合計	14,665,248	15,234,163
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	104,932	△31,783
土地再評価差額金	△407,071	△407,071
為替換算調整勘定	412,454	388,973
退職給付に係る調整累計額	△35,387	△37,227
その他の包括利益累計額合計	74,928	△87,109
新株予約権	21,379	15,109
純資産合計	14,761,555	15,162,164
負債純資産合計	23,479,123	23,707,078

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
売上高	16,704,420	15,794,972
売上原価	13,650,453	13,227,130
売上総利益	3,053,966	2,567,842
販売費及び一般管理費	1,712,395	1,637,566
営業利益	1,341,571	930,275
営業外収益		
受取利息	4,965	8,898
受取配当金	7,310	66,478
受取賃貸料	44,141	44,141
為替差益	—	23,650
その他	16,947	28,521
営業外収益合計	73,365	171,689
営業外費用		
支払利息	20,855	18,249
債権売却損	10,596	10,350
租税公課	6,366	6,230
為替差損	27,464	—
減価償却費	11,578	14,967
その他	5,241	6,341
営業外費用合計	82,103	56,139
経常利益	1,332,832	1,045,825
特別利益		
固定資産売却益	2,282	24,493
投資有価証券売却益	—	94,926
特別利益合計	2,282	119,420
特別損失		
固定資産売却損	22,134	13,675
固定資産除却損	51,019	12,801
特別損失合計	73,153	26,477
税金等調整前四半期純利益	1,261,960	1,138,769
法人税、住民税及び事業税	265,565	190,876
法人税等調整額	59,859	150,749
法人税等合計	325,425	341,626
四半期純利益	936,535	797,143
親会社株主に帰属する四半期純利益	936,535	797,143

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
四半期純利益	936,535	797,143
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	48,881	△136,716
為替換算調整勘定	△79,436	△23,481
退職給付に係る調整額	7,347	△1,839
その他の包括利益合計	△23,207	△162,037
四半期包括利益	913,327	635,105
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	913,327	635,105
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。